

『支え合いのまち御来屋』  
にぎわいのある いつでも集える  
安全・安心に暮らせる まちづくり

令和元年度は、次の3つの柱で事業を行います。また、部の再編を行い、活動しやすい体制としました。

『近所の近助』でまちづくり

①にぎわいあるまちづくり

地域内交流事業を積極的に行い、にぎわいのある地域づくりを行います。また、夕日公園を活用した事業などを通じて、地域内外から御来屋を訪れる方を増やすことで住民意識（御来屋地区の魅力の再確認）の変化を図ります。

②安心して暮らせるまちづくり

自主防災組織と連携した防災訓練や各集落を対象とした支え愛マップ作成、いつでも集える場所づくりを推進し、住民が安心して暮らせる地域づくりを行います。

③広報活動の推進

広報誌みくりやタイムズの発行、SNSによる広報を強化し、地域内外への情報発信を行います。



▲防災研修会

【交流部】

サンセットウォークや食事会などの事業を通じ、御来屋地区内の交流を行います。老若男女、皆が楽しく交流し、住んでいる人たちの顔を覚えてもらうことで、御来屋活性化に繋がると考えます。そして、「舟曳」などの伝統行事に積極的に関わります。また、御来屋地区にある団体が、継続的に地域で活動できる体制整備の支援を行います。

【安全安心なまちづくり部】

各区の自主防災組織・区長と連携し、

防災訓練を行います。また、県や鳥取大学と連携し、防災学習に積極的に取り組みます。さらに、支え愛マップの推進を図ります。

【広報部】

年4回を目標に、「みくりやタイムズ」を発行し、地域の皆さんに活動への参加や報告をします。また、フェイスブックなど、SNSを使った広報も行います。

【本部】

空き家対策として、米子高専と連携し、空き家探しと活用について取り組みを行います。また、「御来屋夕日公園」の整備を行います。



▲サンセットウォーク

★ちよつとよい話

今年1月に、国道9号線を車で走っていた、鳥取市にお住まいの女性が、御来屋夕日公園が目に入って立ち寄られました。この方は、昨年にご主人を亡くして気が減っていたそうですが、御来屋夕日公園で、夕日が沈むのを見て心が癒されたということです。元氣をもらったお礼にと、公園近くのお宅にことづけられたお菓子とガーデンランプが支え合いのまち御来屋に届きました。



支え合いのまち御来屋では、まちづくりに関心がある方を募集しています。

◆問い合わせ先

企画課

☎0859・54・5202